



高岡 北

ロータリークラブ

TAKAOKA-NORTH ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30	創立・1980年5月19日	会長 岡本 朝夫
例会場・ホテルニューオータニ高岡	認証・1980年6月12日	幹事 藤井 均
	国内創立順位・1489	会報委員長 板坂 敏雄

第 1500 回 例会 6 月 3 日 (月)

◇点 鐘 岡本会長

◇国歌斉唱

◇ソング “四つのテスト”

◇ゲスト並びにビジターの報告

高岡市水道局 総務課長 田町 芳昭 様

◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。6月になりました。いよいよ私の年度もあと1か月となりました。最後までご協力をお願いします。田町様、後程卓話よろしくお願いたします。
*クラブ定款第10条第3節に基づき、本年度の会計監査委員に和田・金田両パスト会長を指名いたします。

◇幹事報告

- 1) 本日例会終了後、6月定例理事会を開催いたします。
- 2) 回覧：①6/17(月)最終夜間例会出欠確認表
- 3) 配布：①ガバナー月信NO.12
②会報NO.37

◇ニコニコBOX 報告

高岡市水道局 総務課長 田町芳昭様：

卓話謝礼をニコニコBOXへ

元名誉会員 岸木新三様：北麗グリーン会に参加の皆様ご苦労様でした。楽しいゴルフありがとうございました。また誘ってください。

北麗グリーン会有志一同：第65回北麗グリーン会コンパ開催を祝して寄付いたします。

岡本会長：北麗グリーン会参加の方、お疲れ様でした。
藤井幹事：①北麗グリーン会に参加された皆様、ご苦労様でした。ニアピン賞をいただきました。

②卓話に高岡市水道局田町総務課長をお迎えして
箕輪千秋君：田町課長様をお迎えして。課長ありがとうございます。

勝山 功君：5/27 富山県トラック協会総会で、役員永年勤続表彰をいただきました。

5/28 宮崎会員に、5/29 日本ゼオン本社にとてもおいしい料理をごちそうになりました。

5/31 北麗グリーン会で唐沢会員に次いで2位となりました。ベストグロ、ニアピン等たくさんの賞をもらいました。

6/1 友人の会社のコンパで優勝しました。ラッキーな一週間でした。

荻布精一君：北麗グリーン会でお世話になりました。

松長一雄君：北麗グリーン会でドラゴン賞を取りました。

和田充弘君：富山県溶接協会会長になりました。

宮崎外男君：土筆会参加の皆様ありがとうございます。

たくさんの寄付がありましたので、私の分をプラスしニコニコいたします！

数田 繁君：北麗グリーン会にて特別賞をもらいました。

唐沢英夫君：北麗グリーン会で優勝させて頂きました。

パートナーの藤井さんありがとうございました。

板坂敏雄君：先日結婚祝いのお花をいただきました。大変かわいいとみんなが言っていました。

宮田義弘君：早退のお詫び！

北野健一君：澤井さんありがとうございました。

【今年度ニコニコBOX 累計額 1,001,500円】

◇出席報告 出席者 34名 メイクアップ済 1名

名誉会員	会員数	本日の出席率	5/20 例会 修正出席率
1 名	48 名	83.33 %	92.68 %

= 6月定例理事会の報告 =

1. 会員退会の件・・・了承

*海道俊雄 会員 (12/20 退会届提出)

*柴田樹会員 (3/10 退会届提出)

◇本日のプログラム (担当：環境保全委員会)

卓話「高岡の水道」

高岡市水道局 総務課長
田町 芳昭 様



1 高岡市の水源

高岡市の水道水は、佐野地区の地下水と砺波市にある和田川ダム、小矢部市にある子撫川ダムの3つの水源で賄われています。地下水は、市内の佐野地区柳島にある浅井戸で取水して上関配水場へ送り、そこから市内に給水しています。

庄川水系の和田川水源は、富山県が富山・高岡地区の新産業都市指定(昭和39年)を受けたことに伴い和田川総合開発事業の一環として多目的ダムと浄水場を建設したものです。浄水場でつくられた水は、高岡市と射水市へ送られています。

また小矢部川水系子撫川水源は、富山県が子撫川総合開発事業の一環として多目的ダムと浄水場を建設したものです。浄水場でつくられた水は、高岡市、小矢部市、氷見市に送られています。

2 施設の概要

中田配水場 和田川水道管理所から送られてくる水を配水池で一時的に蓄え、市内に給水しています。

上関配水場 場内には、庁舎のほか配水池、ポンプ室などがあり、配水池には佐野取水場と中田配水場から水が送られてきます。庁舎内の配水コントロール室では、市内に点在する配水池やポンプ場などを集中的に監視し適正な水圧、水量となるよう制御しています。

国吉配水場 子撫川水道管理所から送られてくる水を配水池で一時的に蓄え市内に給水しています。敷地内には、配水池築造の際に切土を利用して造成した水道つじ公園があります。

簡易水道 福岡地区には、7つの簡易水道があり、現在福岡南部地区の簡易水道を建設整備中です。(簡易水道：計画給水人口5000人以下で認可を受けた水道事業のことであり、施設の基準や水質等については水道と同じ。)

3 水道事業のあゆみ

大正年代高岡市では、住民生活に不可欠な飲料水は、一般に掘井戸、掘抜井戸などによる地下水を利用していました。しかし、良質な地下水を得られたのは一部の地域で、飲料に適さない水を利用していた市民も大勢いました。そのため赤痢などの伝染病の発生件数も多く、大きな社会問題となっていました。当時、検査した井戸の62%が飲用不適であったとのこと。近代水道は、明治22年に横浜市で既に始まっており、富山県においても大正12年に砺波市(旧出町)で始まっていました。

本市では、大正13年に水道布設の調査費が計上され、昭和2年に計画給水人口80,000人、一日最大給水量8,880m³とする上水道布設事業計画を策定されました。翌昭和3年から工事に着手し、昭和6年6月22日に給水を開始しました。

昭和17年に合併した伏木地区からの要望で昭和19年から第一次拡張事業を実施しました。当時は戦時中のこともあり財源難、労力、資材難で事業は進まず、また敗戦後は、極度の物資不足とインフレも加わるなか、事業が竣工したのは、12年後の昭和31年でした。

その後、産業の発展と市民の生活水準の向上に伴い4期にわたる拡張事業を実施しました。昭和56年からは施設の維持管理に重点を置き、5次にわたる水道施設整備事業を実施しました。

平成19年には市民の皆様生活に欠くことのできない「安全で安心できる良質な水の安定供給」するため「高岡市水道ビジョン」を策定し、老朽化した水道管、水道施設の更新をはじめ、災害に備えた施設の耐震化を進めております。

4 清水町配水塔資料館

清水町配水塔資料館(旧配水塔・旧第三源井上屋・水源池水槽)は、JR高岡駅から西へ約1.3kmの清水町水道公園にあります。

この公園は、高岡市における近代水道の発祥の地で、昭和6年の通水時には、配水塔の外に源井、ろ過室、ポンプ室、配水池などの施設があり、まちの発展に大きな役割を果たしてきました。

現在は、配水塔と源井、配水池が当時のまま残されています。

この配水塔は、全高29.7m5階建てで、1階から4階は鉄筋コンクリート造り、5階は鉄骨板張りで内部には鋼鉄製貯水槽(容量355m³)が設置されています。

打ち放しのコンクリート柱と梁の間に洋風アーチ式の入口や窓を市松模様に配列し、5階部分を銅板で覆うなど単純な構造の中にも意匠をこらした外観となっています。

配水塔の入口上部には、御景石に刻まれた「恵澤萬年」の額が設置されています。これは、元内閣総理大臣犬養毅の揮毫で、「いつまでも変わらぬ水の恵みを」という意味です。

ほかにも水源池入口上部に同じく犬養毅の揮毫「鐘水豊物」の額が設置されています。

*「水がさかんに集まり 物が豊かになる」

